



R6.12月

第581号

伊東市立南中学校 通級指導教室

<中学校通級指導教室(オーク)の紹介>

伊東市の中学校では、現在54名(自校通級30名、他校通級2名、巡回指導4校22名)の生徒が通級しています。生徒の支援は教員2名で担当しており、担当教員の他、支援員も一緒に活動したり授業の様子を記録したりしています。記録したものは、在籍学級の担任と保護者で確認し、授業内容や生徒の様子を共通理解して、それぞれの場での支援に生かしています。



<南中学校の通級指導教室>

<特別支援教育の発信>

今年度は伊東市の「通級部夏季研修会」に通常級の先生方にも参加を呼びかけ、発達障害の理解と支援の仕方について研修する場を設けました。多くの先生方が参加し、通常級において支援が必要な子供が年々多くなってきていると感じました。中学校通級指導教室では、夏季研修会で学んだことを生かし、自校の南中学校だけでなく、他校の研修会、東豆の若手教員の学びの講座でも発達障害について広めてきました。その中で、周りの先生方に好評だったものを紹介します。



NHK for Schoolで見ることが出来ます。「周りの人と感じ方が違う」「コミュニケーションが取れない」等、困りごとを抱えた当事者の気持ちを短時間で考えられる内容です。

当事者の困り感が具体的に書かれていたり、イラストが多かったりして、発達障害を理解してもらうのに、とても読みやすい本です。南中学校では、長期休暇に職員室に置いて貸し出しています。

